

わ

が

街

わ

が

故

郷

## NTN株式会社 岡山製作所と 備前市周辺

岡山は古代から大和地方と並んで古代吉備の文化発祥の地として栄え、史跡、名勝、天然記念物数は70件と全国有数となっています。

降水量1mm未満の日が(S46~H12平均)276日と全国1位で「晴れの国岡山」といわれ、温暖で天災が少ない、うまいものが多い、自然がいっぱいと魅力あふれる土地柄です。

新幹線で岡山駅から大阪方面へ約10分、吉井川を渡るとすぐに左右どちらの車窓からもNTNマークが目飛び込んできます。

今回は、NTN(株)岡山製作所と岡山県備前市周辺を紹介させていただきます。

### NTN(株)岡山製作所の紹介

1971年(昭和46年) NTN(株)のテーパーベアリングの生産を受け持つグループ企業として設立。その後、NTN本社と合併して現在に至っています。

テーパーベアリング、アクスルユニットベアリング、等速ジョイントなど主に自動車向け製品の生産を担当し、自動車メーカーをはじめ多くの産業分野へ安定的に供給しています。

従業員は856名、工場敷地面積は175,323㎡、建屋面積は93,674㎡の規模で、地域に密着した製作所です。



工場全景

### 備前市の紹介

2005年3月22日備前市、日生(ひなせ)町、吉永町が合併して新しく備前市が誕生しました。

岡山県の東南部に位置し、岡山県三大河川の一つ吉井川が流れ、市の面積258km<sup>2</sup>、人口41,954人、15,742世帯の風光明媚な土地柄です。

備前は明治時代初期から耐火物製造業が発展し、現在でも耐火物の生産量は全国の約3割強を占めています。

漁業と海運業の町として栄えてきた日生には、瀬戸内海に浮かぶ大小13の日生諸島があり、年間を通じて観光客、釣り客が絶えません。

山岳仏教の聖地として栄えた、吉永の八搭寺地区は岡山県のふるさと村に指定されています。

『海とみどりと炎のまち』備前市に是非おいで下さい。

《岡山弁》わかりますか？

ぼっけえ うめーもんもあるで  
いっぺん ええとこじゃけん来てみーや  
あのなー できりゃーはようけーや、  
こにゃーおえんで わしらーまっとるで。

《解説》

すごく美味しい物もあります。  
一度、いい所ですから来て下さい。  
できれば早く来て下さいね。

来なくては駄目ですよ。私達は待っています。  
といった意味です。もちろん標準語でも通じま  
すから心配無用です！！

見どころの紹介

備前焼

備前焼は瀬戸、常滑、丹波立杭、信楽、越前  
とともに日本を代表する中世6古窯の一つに数  
えられ、産地の地名を取って「伊部（いんべ）  
焼き」とも呼ばれています。



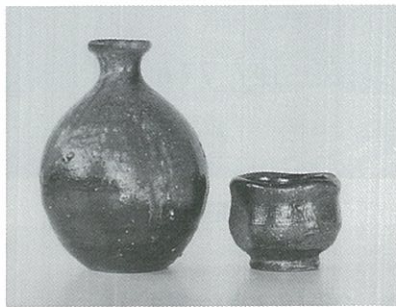
備前焼伝統産業会館

(JR伊部駅と同じ建屋になっています)

備前焼の歴史は古く、古墳時代より須恵器の  
生産を営んでいた陶工達が平安時代から鎌倉時  
代初期にかけて、より現実的で耐久性をもつ日  
用雑貨を生産したのが始まりと言われています。

備前焼の魅力は飾り気のない素朴さで、釉薬  
を用いない渋い焼き上がりで桃山時代には茶器  
の名品が多く焼かれました。約1,200度の高温

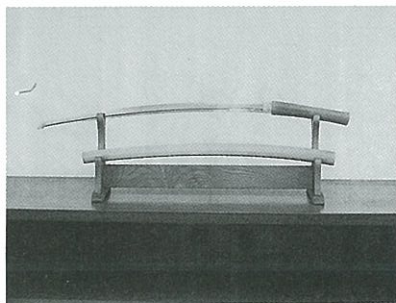
で2週間も焼き続けられ、神秘的でぬくもりの  
ある素朴な美しさは多くの人に感動を与え、愛  
好者は広く海外にも及んでいます。



備前焼

名刀 備前長船（おさふね）

長船は備前の国を代表する作刀地です。鎌倉  
時代中期から室町時代末期にかけて、「鍛冶屋  
千軒」といわれるほどの多くの刀鍛冶が活躍し  
栄えました。しかし、室町時代末、吉井川の氾  
濫で大作刀地として栄えていた長船は地形を変  
えるほどの壊滅の被害を受け、水害を逃れた横  
山祐定家が長船鍛冶の伝統を守り続けていまし  
ましたが、往時の名声を取り戻すことはできず、昭  
和4年に絶えてしまいました。



名刀 長船

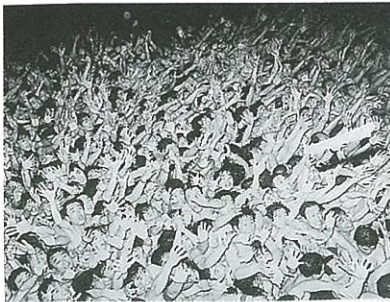
しかし昭和20年、造刀の地、長船に刀鍛冶の  
いないことを嘆いた有志の情熱により、長船の  
伝統は復活しました。近年には、新たな槌音も  
加わり名声ふたたび、と努力が続けられていま  
す。



備前長船博物館

### 西大寺 会陽(えよう)＝裸まつり

裸まつりは全国で大小合わせると200近くあると言われていて、呼称はいろいろであり、会陽という呼称は岡山県と香川県のみです。永正7年(1510年)から始まったとされ、会陽のおこりは正月の攘災招福(災をはらい福を招く)[天下泰平、国家安泰、五穀豊穰、諸願成就を祈願]の法会に際して、信徒にその守り札(牛玉)を授けることから始まったと言われています。毎年2月の第3土曜日深夜、西大寺観音院の境内で行われ、今年の裸は約9,000人を数えました。会陽が終わると備前平野に春が訪れます。



会陽 裸群

### 特別史跡 閑谷(しずたに)学校

寛文6年(1666年)に備前藩主池田光正公が『庶民教育のために、一大道場建設を』との願いで建てられました。藩営としては日本最古の庶民学校で、明治時代になって旧制中学、新制

高校と変わり高校は移転しましたが、現在は県青少年教育センターがあり、その歴史と伝統は脈々と今日まで引き継がれ、320余年の歴史をもっています。閑谷学校の建造物の特色は、全て屋根瓦に備前焼を用い、周囲には765mに及ぶかまぼこ型の石塀をめぐるせています。儒学の殿堂にふさわしく、調和の取れた建造物です。

特別史跡「閑谷学校」・国宝「閑谷学校講堂」「壁書」「瓦」・重要文化財「閑谷学校聖廟」「石塀」「閑谷神社」ほか、多くの指定物件があります。



国宝「閑谷学校講堂」

### その他

今回はNTN(株)岡山製作所から半時間程度の観光スポットを紹介しましたが、竹下夢二生家、日本のエーゲ海牛窓等、紹介しきれない場所がまだまだあります。

また、少し距離をおき、一時間程度で行ける場所では日本三名園の後楽園や瀬戸大橋、倉敷美観地区、チボリ公園等々があります。

果物では、もも、マスカット、海産物ではジャコ、カキ、このわた(ナマコの臓)、ママカリ、サワラ、アナゴ等数多くあります。

是非一度「おいでんせー」

(NTN(株)岡山製作所 人事・総務部 総務課)